

「新宿の森・あきる野（企業の森）」

開設記念 植樹イベント（報告）



代表者挨拶 (左)臼井あきる野市長
(右)中山新宿区長

開催日：平成23年10月29日（土）9:30～13:15

新宿区は、地球温暖化対策・ヒートアイランド対策を強化する取り組みの一つとして、区内のCO2排出量削減とともに、区外の森林保全で増加したCO2吸収量とCO2排出量を相殺するカーボン・オフセット事業に重点的に取り組んでいます。昨年3月、フィールドを提供するあきる野市と「地球環境保全のための連携に関する協定」を結び、今回の企業の森開設を含む様々な協働活動を行っていくことになりました。



記念植樹

当日は、新宿区、あきる野市双方より140名を超える参加者が集まりました。開設式で看板の除幕や記念植樹などを行った後、いよいよ植樹。石が多くクワがなかなか入らない地面に、大人と子どもが力を合わせて穴を掘り、1000本の広葉樹の苗を1本1本ていねいに植えていきました。

終了後は地元自治会が用意した昼食とお囃子の鑑賞などで交流も行われました。

今回は新宿区とあきる野市の小学生も大勢参加しました。将来、森を託す子どもたちの活躍がまぶしい植樹会となりました。

(参加者145名、財団職員8名、作業面積0.5ha)



石に苦労しながらクワを振ります



子どもたちも
一生懸命
植えました



新宿区の皆さん



植樹後の昼食会



あきる野市 森の子コレンジャー



地元「本郷囃子」の披露